

別添1

基本評価シート
様式

奈良県 観光局 奈良公園室

基本評価シート（ニホンジカ）

1. 事業の基本情報

事業名（※1）	奈良市ニホンジカ適正管理事業		
	奈良のシカ保護管理計画に基づく保護管理事業		
	奈良のシカ被害軽減業務		
都道府県名	奈良県	担当者部・係名	産業部観光局奈良公園 室奈良公園管理運営係
担当者名	高見	担当者連絡先	0742-27-8028
捕獲実施事業者	（一社）奈良県猟友会 （認定を受けている・ 受けていない）	予算額（※2）	9,666,000円
		予算額の内捕獲に要 する経費（※3）	4,600,000円

（※1） 交付金を用いて実施した事業名を記入。複数ある場合は、事業件名ごとに記入。

（※2） 予算額は、交付金の対象となる指定管理鳥獣捕獲等事業の全体予算を記入する。

（※3） 予算額の内、捕獲に要する経費は、平成28年度から適用される交付金所要額調書様式1-2「2指定管理鳥獣の捕獲等」の内訳を記入。その他にも、捕獲に要する経費がある場合は、別途加算する。

○令和5年度における生息等の状況及びこれまでの個体群管理の取組み

〈指定管理鳥獣捕獲等事業の実績〉

事業目標 (目標頭数などの数値目標)	実施結果	
	捕獲頭数	目標達成率
180頭	180頭	100%

〈生息等の状況及びその他の捕獲実績〉

推定生息頭数	特定計画管理目標	目標生息頭数
1,612頭※	180頭 (R5)	—
狩猟捕獲数	許可捕獲(有害)	許可捕獲(個体数調整)
0頭	0頭	180頭 (R5)

※令和5年度調査に基づく 旧奈良市内D地区のうち市街地を除く地域の推定生息数

○これまでの個体群管理の取組み（都道府県単独事業）

平成29年より、奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画を策定し、農地周辺における加害個体及びその恐れのある個体について、捕獲を実施。
平成29年～令和5年まで、919頭を捕獲した。

2. 令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業の実施概要

項目	概要
事業背景・目的	記述欄：

	<p>奈良市（平成17年4月の合併前の区域）一円に生息するニホンジカ（以下、「シカ」という。）は、国の天然記念物に指定され、多くの人に親しまれている一方で、農作物被害などの軋轢が生じている。</p> <p>奈良県では、管理地区（D地区）を奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画に基づき、平成29年度以降、管理地区（D地区）のうち旧奈良市域を対象に、農業被害低減のための加害個体の捕獲を実施が、いまだ被害の低減は大きく見られていない状況である。</p> <p>このことから、引き続き農林業被害、森林生態系への影響、生活環境被害等の軋轢を許容レベルまで低減をはかるため、「指定管理鳥獣捕獲等事業」を活用し、ニホンジカの捕獲を実施する。</p>
	<p>【選択欄】</p> <p><input type="checkbox"/> 特定計画の管理目標に不足する捕獲数を高密度地域で上乘せした。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 分布拡大防止を目的として生息域の外縁で捕獲を実施した。</p> <p><input type="checkbox"/> 効果的な捕獲手法の開発を行なった。</p>
人材育成の観点	<input type="checkbox"/> 人材を育成するための配慮、取組がなされている。
実施期間	令和5年5月30日～令和6年3月15日 (うち捕獲を行った期間は令和5年6月8日～令和6年1月31日)
実施区域	奈良市 田原地区、精華地区、東市地区、帯解地区、東里地区、大柳生地区、狭川地区、柳生地区、鼓阪地区の9地区 ※別添図面の通り
関係機関との協力	地元狩猟者と協力し、安全確保を優先して実施。
事業の捕獲目標	(100%達成) = (180頭 実績値) / (180頭 目標値)
捕獲手法	<p>【銃猟】</p> <p><input type="checkbox"/> 誘引狙撃 <input type="checkbox"/> 巻き狩り <input type="checkbox"/> 忍び猟</p> <p><input type="checkbox"/> モバイルカリング <input type="checkbox"/> 夜間銃猟</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>【わな猟】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> くくりわな <input checked="" type="checkbox"/> 箱わな <input type="checkbox"/> 囲いわな</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>
捕獲個体の確認方法	<p><input checked="" type="checkbox"/> 個体の身体の一部 (尾)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 写真 (有害鳥獣捕獲の写真撮影方法とほぼ同様)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>
捕獲個体の処分	<p>捕獲個体の処分について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 全て焼却又は埋設を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 一部、食肉等への活用を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 一部、放置を認めている。</p>
環境への影響への配慮	<p>わなによる錯誤捕獲について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の情報を収集している。</p> <p><input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の実態は不明である。</p> <p>わなによる錯誤捕獲の未然防止について</p> <p><input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策をしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策はしていない。</p> <p>鳥類の鉛中毒等について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例が確認されている。</p> <p>鉛製銃弾について</p> <p><input type="checkbox"/> 全て鉛製銃弾を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 一部、非鉛製銃弾を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 全て非鉛製銃弾を使用している。</p>
安全管理の体制	安全管理規程を有しており、安全管理の体制は申し分ない。
捕獲従事者の体制	<p>【雇用体制】捕獲従事者数：18人 (内訳) 正規雇用者：0人 期間雇用者：0人 日当制：18人</p>

3. 令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業の評価

○指定管理鳥獣捕獲等事業の達成状況の評価について

1. 捕獲に関する評価及び改善点	
【目標達成】	評価：目標頭数 180 頭に対し、180 頭を捕獲し目標達成することができた。
	改善点：シカが目撃されているものの捕獲頭数が少ない地区（鼓阪地区）があるなど、地区により捕獲頭数のばらつきがあったため、生息状況の情報を収集し、より効率的な捕獲を行う。
【実施期間】	評価：農業被害が多発する 6 月～12 月に捕獲することができた。
	改善点：適切な実施を継続する。
【実施区域】	評価：シカの生息頭数が多い地区、農業被害が多発している地区で捕獲した。
	改善点：生息地域が拡大した場合は、実施地区を検討する。
【捕獲手法】	評価：捕獲については、安全性が確保され、問題なく実施できたが、悪天候で見回りができない等条件により捕獲個体の発見回収が遅れることがあった。
	改善点：捕獲個体を迅速に発見・回収できるよう体制を検討する。
2. 体制整備に関する評価及び改善点	
【実施体制】	評価：適正な人員配置と実施地区の協力により、支障なく捕獲作業が実施できた。
	改善点：適正な実施体制を継続する。
【個体処分】	評価：実施箇所は全て埋設及び焼却が可能であったため、適正に処理することができた。
	改善点：適切な処分を継続する。
【環境配慮】	評価：銃猟は実施しておらず、止め刺しにおいても銃は使用していない。
	改善点：銃を使用する場合には引き続き非鉛弾を使用する。
【安全管理】	評価：地元狩猟者及び地域住民と協力し、適切な安全管理のもと実施できた。
	改善点：引き続き安全確保の徹底を継続する。
3. その他の事項に関する評価及び改善点 特になし	
4. 全体評価 捕獲頭数は 180 頭の目標を達成し、事故及び事故につながる危険な事象、近隣住民からの苦情等もなかったことから、適正な実施であったと考える。	

○第二種特定鳥獣管理計画の目標に対する、本事業の寄与状況について

本事業の実施地域では狩猟や有害でのニホンジカの捕獲が許可されておらず、本事業でのみ捕獲が行われている。本事業により、目標頭数の 180 頭の捕獲を達成し、捕獲を実施した地域では被害が軽減しており、第二種特定鳥獣管理計画の目標達成に寄与している。

4. 必須となる記録項目

(1) データの整備状況

ア) 基礎となる記録項目の整備状況

指定管理鳥獣捕獲等事業において整備している情報の項目にチェックをつける。

項目	整備状況	備考
①捕獲数・目撃数・捕獲努力量等の位置情報	<input type="checkbox"/> 行政区域（都道府県・市町村）ごと <input type="checkbox"/> 事業区域ごと <input type="checkbox"/> 5 km メッシュ <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ <input checked="" type="checkbox"/> 捕獲地点（緯度経度） <input type="checkbox"/> 捕獲等に関する位置を記録していない	
②捕獲数	<input checked="" type="checkbox"/> 捕獲した個体の総数 <input checked="" type="checkbox"/> 雌雄の別 <input checked="" type="checkbox"/> 幼獣・成獣の別 <input checked="" type="checkbox"/> その他捕獲した個体に関する情報（体重）	
③目撃数	<input type="checkbox"/> 作業の従事者が目撃した個体の総数	
④捕獲努力量	<input type="checkbox"/> 銃猟：のべ作業人日数※ <input checked="" type="checkbox"/> わな猟：わな稼働日数 （わな稼働日数＝わな基数×稼働日数）	

イ) 捕獲に関する概況地図の作成の可否

	作成できる概況図（地図）※についてチェック
捕獲位置の地図	<input type="checkbox"/> 5 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> 捕獲位置の地図を作成できない
CPUE の地図	<input type="checkbox"/> 5 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> CPUE の地図を作成できない
SPUE の地図	<input type="checkbox"/> 5 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input checked="" type="checkbox"/> SPUE の地図を作成できない
概況図を作成する上での課題	

※概況図は原則として添付する。添付できない場合は「作成できない」をチェックする。

(2) 実施結果 (必須となる記録項目)

ア) 捕獲努力量に関する事項

①銃器による捕獲

外業の人日数総数^{※1}: _____ 人日

事前調査人日数概数^{※2}: _____ 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数: _____ 人日

項目	令和 年 (事業年度の値)	令和 年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (銃猟) のべ人日数	人日	人日	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

②わなによる捕獲

外業の人日数総数^{※1}: 6 6 2 人日

事前調査人日数概数^{※2}: 1 8 6 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数: 4 7 6 人日

項目	令和5年 (事業年度の値)	令和4年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (わな猟) わなの稼働総数 (わな基×日数)	33,107 基日	23,199 基日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 人日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

イ) 捕獲に関する結果

①銃器による捕獲

項目	令和 年 (事業年度の値)	令和 年 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	頭	頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②目撃数	頭	頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
③雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)			<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
④幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)			<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別(銃器)の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	作業人日数※1	CPUE※2	SPUE※3
<input type="checkbox"/> 誘引狙撃	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 巻き狩り	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 忍び猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> モバイルカリング	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 夜間銃猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1：作業日数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2：CPUE＝捕獲数/のべ人日数

※3：SPUE＝目撃数/のべ人日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

②わなによる捕獲

項目	令和5年 (事業年度の値)	令和4年 (前年度の値)	増減の傾向
① 捕獲数	180頭	160頭	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)	36.1% (65頭/180頭)	38.8% (62頭/160頭)	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
③幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)	23.9% (43頭/180頭)	24.3% (39頭/160頭)	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別(わな)の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	わな稼働総数 ^{※1}	CPUE ^{※2}
<input checked="" type="checkbox"/> くくりわな	41頭	1,389基日	0.0317頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 箱わな	129頭	23,759基日	0.0053頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 囲いわな	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> その他 (ネット)	10頭	10基日	1頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

※1:わな稼働総数には捕獲を実施していない誘因期間は含まない。

※2:CPUE=捕獲数/わな稼働日数

※CPUE、SPUEは前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

エ) 捕獲個体の適切な処理

処理にかかる人工概数: 540人・時間

処理した個体のうち、食肉等への活用した個体の数量概数 0個体

・従事者が記録(捕獲場所、捕獲時間、雌雄、体重)後に写真撮影を行い、尾を回収。
従事者から提出があった写真、尾を確認した。

捕獲手法は、地域により様々なものが想定されることから、下記の定義は本評価シートでの暫定的なものです。

誘引狙撃	餌等により、対象種を誘引し、所定の位置から銃器により捕獲等する猟法。
巻き狩り	犬や勢子により追い出した対象種を、所定の位置で待機する射手が銃器で捕獲等する猟法。
忍び猟	単独の射手が徒歩で対象種を追跡して、射撃可能な地点で銃器により捕獲等する猟法。
車両を用いたモバイルカリング	所定の巡回ルートを車両で移動し、射撃可能な位置の対象種を銃器により捕獲等する猟法。
夜間銃猟	法律上必要な手続を全て完了した上で、日出前若しくは日没後において銃器を使用した鳥獣の捕獲等。